

改正案

国民年金
厚生年金保険
船員保険

診断書

(精神の障害用)

(フリガナ) 氏 名		生年月日		昭和 平成		年 月 日 (歳)		性別		男 ・ 女			
住 所		住所地の郵便番号		都道府県		都市区							
① 傷 病 名		ICD-10コード()		② 傷病の発生年月日		昭和 平成		年 月 日		診療録で確認 本人の申立て (年 月 日)			
				③ ①のため初めて医師 の診察を受けた日		昭和 平成		年 月 日		診療録で確認 本人の申立て (年 月 日)			
⑥傷病が治った(症状が固定 した状態を含む)かどうか		昭和 平成		年 月 日		確認 推定		症状がよくなる見込...		有 ・ 無			
⑦		陳述者の氏名		請求人との続柄		聴取年月日		年 月 日					
発病から現在までの病歴 及び治療の経過、内容、就 学・就労状況等、期間、そ の他参考となる事項													
⑧ 診断書作成医療機関 における初診時所見 初診年月日 昭和 平成 年 月 日													
⑨ これまでの発育・養育歴等 (出生から発育の状況や教育 歴及びこれまでの職歴をでき るだけ詳しく記入してくださ い。)		ア 発育・養育歴				イ 教育歴 乳児期 不就学・就学猶予 小学校 普 特級 特校 中学校 普 特級 特校 高校 普 特校 その他				ウ 職歴			
エ 治療歴(書ききれない場合は⑬「備考」欄に記入してください。(※ 同一医療機関の入院・外来は分けて記入してください。))													
医療機関		治療期間		入院・外来		病 名		主な療法		転帰(軽快・悪化・不変)			
		年 月 ~ 年 月		入院・外来									
		年 月 ~ 年 月		入院・外来									
		年 月 ~ 年 月		入院・外来									
		年 月 ~ 年 月		入院・外来									
		年 月 ~ 年 月		入院・外来									
⑩ 障 害 の 状 態 (平成 年 月 日 現在)													
ア 現在の病状又は状態像(該当のローマ数字、英数字を○で囲んでください。)						イ 左記状態について、その程度・症状・処方薬等を具体的に記載してください。							
前回の診断書の記載時との比較 1 変化なし 2 改善している 3 悪化している 4 不明 I 抑うつ状態 1 思考・運動制止 2 刺激性、興奮 3 憂うつ気分 4 自殺企図 5 希死念慮 6 その他() II そう状態 1 行為心拍 2 多弁・多動 3 感情昂揚・刺激性 4 思考奔逸 5 易怒性・被刺激性亢進 6 誇大性 7 その他() III 幻覚幻想状態 等 1 幻覚 2 妄想 3 させられ体験 4 思考形式の障害 5 著しい奇異な行為 6 その他() IV 精神運動興奮状態及び混迷の状態 1 興奮 2 混迷 3 拒絶・拒食 4 減衰思考 5 衝動行為 6 自傷 7 無動・無反応 8 その他() V 統合失調症等残遺状態 1 自閉 2 感情鈍麻 3 意欲の減退 4 その他() VI 意識障害・てんかん 1 意識混濁 2 (夜間)せん妄 3 もうろう 4 錯乱 5 てんかん発作 6 不機嫌症 7 その他() ※てんかん発作の状態 ※発作のタイプは記入上の注意参照 1 てんかん発作のタイプ (A ・ B ・ C ・ D) 2 てんかんの発作の頻度(年間 回、月平均 回、週平均 回 程度) VII 知能障害 A 知的障害 1 軽度 2 中等度 3 重度 4 最重度 B 認知症 1 軽度 2 中等度 3 重度 4 その他症状等() VIII 発達障害関連症状 1 相互的な社会関係の質的障害 2 言語コミュニケーションの障害 3 限定した常同的で反復的な関心と行動 4 その他() IX 人格変化 1 欠陥状態 2 無関心 3 無為 4 その他症状等() X 乱用、依存等、(薬物等名:) 1 乱用 2 依存 3 離脱 XI その他 []													